

あしよる

広報

2013

NO. 725



- 是寄ふるさと盆踊り・両国花火大会
- 是寄動物化石博物館開館15周年



個人の部優勝「蝶の舞」



団体の部優勝「足寄ポソポソチーム」



足寄ふるさと盆踊り 両国花火大会



8月15日、足寄の夏を彩る「第34回足寄ふるさと盆踊り・両国花火大会」(実行委員会主催)が町民センター駐車場と利別川河川敷で行われ、町内外から約20,000人が訪れ、過ぎゆく夏のひとときを楽しみました。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

祭りは、足寄町地域子ども会育成連絡協議会(佐々木寿雄会長)による子ども縁日でスタート。射的やスーパーボールすくい、輪投げなどの趣向を凝らしたブースには多くの家族連れが訪れ、にぎわいをみせていました。

午後5時15分から始まった足寄ふるさと盆踊りでは、みんなで楽しむ足寄音頭・子ども盆踊りが行われ、浴衣や甚平姿の子どもたちが足寄音頭に合せて元気よく踊っていました。

その後行われた餅まきは、会場中央のやぐらから紅白の餅が盛大にまかれ、詰め掛けた人たちが腕を伸ばして懸命に餅を拾う姿もみられ、大いに盛り上がりを見せました。

続いて行われた仮装盆踊りには、個人の部に17組、団体の部に7組が出場。魔女やアニメのキャラクターに扮するなど、趣向を凝らした衣装や踊りで観客の目を楽しませました。なお、団体の部では「足寄ポソポソチーム」、個人の部では「蝶の舞」がそれぞれ優勝しました。

午後7時15分から始まった両国花火大会では、約8,000発の花火が打ち上げられ、夏の夜空いっぱい咲いた花火に会場からは大きな歓声と拍手が上がっていました。

■級別職員数（一般行政職）

（平成24年4月1日現在）

区分	標準的な職務	職員数
6級	課長 参事	4人
5級	室長 主幹	12人
4級	主査	18人
3級	主任	23人
2級	主事 技師	14人
1級	主事 主事補 技師補	9人
計		80人

・区分は足寄町給与条例によります。
・標準的な職務内容とは、それぞれの級の代表的な職務です。

■年齢別職員構成の状況

（平成24年4月1日現在）

区分	職員数	区分	職員数	区分	職員数
20歳未満	0人	32～35歳	29人	48～51歳	19人
20～23歳	9人	36～39歳	32人	52～55歳	30人
24～27歳	7人	40～43歳	29人	56～59歳	19人
28～31歳	19人	44～47歳	36人	60歳以上	1人
		合計	230人		

■期末・勤勉手当支給率

（平成24年4月1日現在）

区分	期末手当	勤勉手当	加算措置
足寄町	6月	1.225月分	有 役職による加算
	12月	1.375月分	
	計	2.600月分	
国	6月	1.225月分	有 役職による加算
	12月	1.375月分	
	計	2.600月分	

■職員の主な手当の状況

（平成24年4月1日現在）

手当の名称	内容および支給（額）単価
扶養手当	配偶者 13,000円
	扶養親族1人につき 6,500円
	配偶者のいない扶養親族1人目 11,000円
	満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき 5,000円加算
住居手当	家賃の額に応じ25,500円を限度に支給 持家の場合 新築から5年 18,500円 6年以降 16,000円
	交通機関利用者 運賃の額55,000円を限度に支給 自動車等利用者 片道2km以上 距離に応じ2,000～24,500円支給
管理職手当	課長等の職 給料月額×10%
	室長等の職 給料月額×8%
寒冷地手当	基準日に在職する職員に支給
	世帯主 扶養親族あり 131,900円 扶養親族なし 72,900円
	その他の職員 51,700円

用語解説

給与＝勤務の対価として職員に支払われる、給料、手当など
 給料＝給与から手当を除いたもの
 普通会計＝収益事業・公営企業を除いた特別会計と一般会計の合計
 類似団体＝人口および第2次・第3次産業人口比率の類似している団体
 一般行政職＝税務職、福祉職、医療職、看護保健職、企業職、技能労務職以外の職種

■人件費の状況（普通会計）

年 度	平成23年度
歳出総額	8,512,050千円
人件費	1,246,238千円
人件費率	14.6%
人件費のうち職員給与	843,319千円
職員給与比率	9.9%

人件費には、議会議員や非常勤特別職の報酬、町長など特別職の給与、職員の給与、退職手当組合負担金などが含まれています。

■職員の初任給の状況

（平成24年4月1日現在）

区分	分	給料額
一般行政職	大学卒	足寄町 172,200円
		国 163,987円 (172,200円)
	高校卒	足寄町 140,100円
		国 133,418円 (140,100円)

国のかっこ内は給与改定特例法による措置が無い場合の値（減額前の値）です。

■特別職等の報酬等の状況

（平成24年4月1日現在）

区分	給料	期末手当
町長	740,000円	6月期 給料月額×1.90月分
副町長	610,000円	12月期 給料月額×2.05月分
教育長	560,000円	計 3.95月分

■議会議員の報酬等の状況

（平成24年4月1日現在）

区分	報酬	期末手当
議長	275,000円	6月期 報酬月額×0.6月分
副議長	231,000円	12月期 報酬月額×0.6月分
議員	209,000円	計 1.2月分

■退職手当の支給率

（平成24年4月1日現在）

区分	勤続年数	自己都合	勤奨・定年	その他の加算
足寄町	勤続20年	23.50月分	30.55月分	・定年前早期退職特例措置 2～20%加算 ・勤奨による退職時特別昇給 8～12号給
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	
	最高限度	59.28月分	59.28月分	
国	勤続20年	23.50月分	30.55月分	・定年前早期退職特例措置 2～20%加算
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	
	最高限度	59.28月分	59.28月分	



■職員の平均年齢・平均給料月額・平均給与月額の状況

（平成24年4月1日現在）

区分	一般行政職		
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
足寄町	42.6歳	329,500円	375,955円
類似団体	43.0歳	317,283円	347,483円
国	42.8歳	304,944円 (329,917円)	372,906円 (401,789円)

平均給与月額には時間外勤務手当と特殊勤務手当を含んでいません。これは、国家公務員の公表数値にこれら手当が含まれていないため、同じ算出方法で比較するために除いているものです。国のかっこ内は給与改定特例法による措置が無い場合の値（減額前の値）です。

職員の給与に関してご不明な点は、総務課総務室職員担当までお問い合わせください。

☎ 25-2141（内線323）



足寄動物化石博物館 開館15周年

足寄動物化石博物館が今年で開館15周年を迎えました。今も続くその人気の秘密や、開館15周年記念事業の内容をご紹介します。

誰でも楽しめる博物館

足寄動物化石博物館は平成10年の開館以来、足寄動物群（茂螺湾から産出される束柱類と鯨類）の化石の研究を進めるとともに多数の復元骨格や関連資料を展示し、町内外問わず多くの人々に親しまれてきました。15年たった今も人気は衰えず、今年の6月までに延べ27万7846人が訪れています。

展示室にはアシヨロアをはじめ、世界で唯一の全身骨格を復元したベヘモトプス、さらには鯨やシャチなど7体もの実物の骨格標本が展示されており、その光景は圧巻です。また、開館当時から実施しているレプリカづくりやミニ発掘などの化石体験が充実しており、来館者の3分の1が体験型講座を利用しています。頻繁に改良を重ねているため、気軽に本格的な体験ができるということもあり、子どもだけでなく大人も一緒に楽しめるような内容になっています。

ナイトミュージアム 夜の博物館

同館は常設展示や体験型講座だけでなくイベントにも力を入れて取り組んでいます。開館15周年記念事業の一環として8月16日から18日まで行われた「夜の博物館」には町内外の小学生やその保護者ら約220人が参加し、にぎわいを見せました。児童らは真っ暗な展示室の中を懐中電灯のみで探索したり、ヘッドライトの明かりで行うミニ発掘を楽しんだりしていました。



パロックコンサート

8月31日に行われたパロックコンサートには町内外から100人を超える観客が訪れ、チェンバロやリコーダーが奏でる美しい音楽を楽しみました。アンコールでは童謡「ふるさと」を観客と歌い会場は盛り上がりを見せました。



足寄動物化石博物館では今後も開館15周年企画が目白押しです。秋にはデスマスチルス類の遊泳姿勢についての企画が行われ、冬には解説パネルの内容が修正されます。見学したことのない方はもちろん、見学したことのある方もこの機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

開館15周年を迎えて

澤村 寛 博物館長
平成10年の開館以来、茂螺湾から産出するたくさんの化石の研究を多くの方に公開し、世界に広める活動をしてきました。そのかきもあり、今では足寄の化石は世界中の束柱類やクジラの研究で欠くことのできない存在になりました。

研究が進むにつれ、博物館の展示内容は修正が必要になってきました。今の物では古いので、新しく展示パネルを書き換え、標本や模型なども増やす予定です。開館15周年を機に新たな一歩を踏み出した足寄動物化石博物館にご期待ください。



協働のまちづくりを進めるために

まちづくり活動支援補助金 交付団体が決定！

町では、町民と行政との協働によるまちづくりを推進するため『まちづくり活動』を実施する団体に対し支援（事業費への補助）を行います。4月、町民の皆さんの想いや気付きから始まる創意工夫にあふれた『まちづくり活動』を募集したところ、2団体から応募がありました。7月9日、まちづくり活動支援補助金審査会（審査委員…町民代表5人）による審査の結果、次の2団体への補助金交付が決定しました。

団体名	足よろフットパス 山下侑他代表
事業名	足よろフットパス事業
目的と概要	フットパスとは、イギリスを発祥とする森林や田園地帯など地域に昔からある「ありのままの風景」を楽しみながら歩くこと。"foot" ができる小径 "path" のことです。 四季折々の豊かな表情をもった里見が丘公園の魅力を町内外へ広く発信するため、公園内の遊歩道の整備のほか、フィールドワークや講演会を開催し、"フットパス"の普及促進を図るとともに、公園の利用促進から地域振興へとつなげていきます。
補助金の額	30万円

団体名	足寄農畜産物加工開発研究会 南田治光会長
事業名	農畜産物加工開発研究事業
目的と概要	足寄町の豊かな農畜産物を使用した食品の加工を研究し、地域食材による食育の普及と食文化の高揚を図るため、町内の農業関連施設を活用し、加工技術の研究や新商品の開発を目指します。 また、一般町民を対象とした試食会の開催や指導者バンクへの登録を行い、講師として料理講習会に参加するなど、習得した技術を広く町民の皆さんへ還元します。
補助金の額	30万円

自主防災組織の育成・強化に関する補助金は随時受け付けています

災害による被害を最小限に抑えるには、自助・共助・公助の連携が重要です。

平成7年の阪神・淡路大震災の時に消防などの公的機関による救助は全体のわずか2%しかありませんでした。助かった人の多くは自力または家族や友人などの地域住民によって救出されており、公的機関の限界と地域住民の協力が大きな役割を果たしていることが分かります。

自主防災組織は「自分たちのまちは自分たちで守る」という地域連携に基づき結成する組織です。

ぜひこの機会に、まちづくり活動支援補助金を活用して、自治会や連合自治会等で組織する自主防災組織をつくりませんか。

町では、規約や防災計画等の作成、災害図上訓練『DIG』の実施を始めとした研修会開催のお手伝いなどで、自主防災組織をサポートします。

申し込み先・詳細

役場総務課企画財政室企画調整担当

☎ 25-21441 内線 317



8.1 おいしくできたよ！

足寄学童保育所の食育教室が町民センターで行われ、同保育所に通う子どもたち43人が参加。町の栄養教諭や栄養士が講師を務めたほか、足寄高校生もボランティアとして協力。子どもたちは4グループに分かれ、ビビンバ丼、レタスかにかまのスープ、牛乳寒天の3品を作りました。



8.2 団体競技を体験

ジュニアスポーツ体験教室（町教育委員会主催）が里見が丘公園陸上競技場で行われ、小学生21人が参加。団体競技を気軽に体験し、スポーツに興味を持ってもらうことを目的に実施されたもので、今回はサッカー教室が開かれました。子どもたちは、講師からサッカーボールの扱い方などを教わりました。



8.2 七夕まつり

足寄保育園どんぐり（新野都美子園長）で七夕まつりが行われ、同園に通う園児たちが色とりどりの浴衣や甚平姿で参加。園児たちは、縁日コーナーや盆踊りで短い夏の訪れを楽しんでいました。また、祭りの最後には保護者の会による大型花火が打ち上げられ、会場から大きな歓声が上がっていました。



8.20 冥福を祈る

平成25年足寄町戦没者追悼式が町民センターで行われ、遺族や来賓など90人が参列しました。追悼の言葉では足寄中学校生徒会長の石川暖子君（3年）が「今後も日本が平和国家として歩んでいくことを誓います」と述べました。その後参列者全員で戦争の犠牲となった本町関係者263柱の冥福を祈りました。

写真をご希望の方は広報広聴担当まで



7.22 健闘を誓う

陸上や水泳、卓球で全道大会に出場する足寄中学校（廣瀬正幸校長）の生徒16人が町教育委員会を訪れ、藤代和昭教育長に出場報告をしました。生徒たちは「応援してくれる仲間のためにもそれぞれがベストを尽くし、頑張ってきます」「総合優勝目指して頑張ります」などと力強く抱負を述べました。



7.27 みんなで夏を楽しむ

町立特別養護老人ホームあゆみの園（沼田聡施設長）で毎年恒例の「夏祭り」が開かれ、施設利用者と家族などが参加しました。会場では同施設職員やボランティアによるいも団子や焼きそば、焼き鳥などの料理が振る舞われました。また、ステージではカラオケ同好会会員が歌を披露し、祭りを盛り上げました。



7.28 練習の成果を披露

足寄町文化協会（細野博文会長）主催の第19回芸能発表会が町民センターで開かれ、同協会に加盟する27団体から延べ200人が出演しました。出演者たちは民謡やカラオケ、舞踊など21演目を披露し、会場に詰め掛けた約200人の観客から大きな拍手や歓声が上がっていました。



8.1 算数が大好きに！

算数を分かりやすく、楽しく覚える「チャレンジさんすうクラブ」（町教育委員会主催）が町民センターで行われました。4年目となる今回は、過去最高となる39人の小学生が参加。子どもたちは、講師の町生涯学習アドバイザーなどに教えてもらいながら、算数などの問題に真剣に取り組んでいました。

生涯学習情報コーナー

Vol.93

- まなび
- つながり
- ささえあい

足寄町教育委員会



開催します

生涯学習事業

●生涯学習フェスティバル

第20回足寄町生涯学習フェスティバルを開催します。

主催 足寄町

足寄町生涯学習推進本部

期間 10月1日(火)～11月30日(土)

会場 町民センターほか

町内の生涯学習関連施設

主な事業の日程

町民マラソン大会兼町民ウォーキング

10月14日(月・祝日)

文化祭 10月24日(木)～11月4日(月)

町民芸術祭 10月27日(日)

女性のつどい 11月24日(日)

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●女性のつどい

第34回足寄町女性のつどいを開催します。

主催 女性のつどい実行委員会

日時 11月24日(日)

午前10時～午後3時

会場 町民センター多目的ホール

内容 基調講演、赤十字バザール、特産品販売等

講師 岡元 美也子 氏(資生堂ビューティー トップスベシヤリスト・足寄町出身) ほか

演題 「お化粧で今日も元気に！」プロが伝授する簡単キレイ技

その他 詳細が決まり次第自治会回覧等にてお知らせします。



詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●公開講座

ふるさと足寄100年塾の町民公開講座を開催します。

主催 教育委員会・学遊会

日時 11月6日(木)

午前10時～11時30分

会場 町民センター多目的ホール

講師 谷田 憲俊 氏(北斗クリニック・在宅緩和)

療養センター長)

演題 「医療の進歩と尊厳死について」

対象 一般町民

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●町民センターロビー展

10月1日(火)～7日(日)

防火週間入選作品展

10月3日(木)～17日(木)

足寄中学校学校祭展

10月24日(木)～11月4日(月)

足寄町文化祭作品展

11月8日(金)～11月21日(木)

近藤慎三コレクション展

11月27日(木)～12月9日(月)

小中学校作品展

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

社会体育事業

●元気アップ！運動教室①

開催日 10月1日～22日

毎週水曜日全4回

時間 午後1時30分～午後3時

場所 総合体育館

内容 スローステップ

※ステップ台を使い音楽に合わせて無理なくゆつくり体を動かします。

対象 18歳以上の町民

詳細 総合体育館 ☎25-3191

募集します

●作品展出版者募集

「第52回足寄町文化祭」では、町民の皆さんからの出版作品を募集します。日ごろ、創作活動を行っているサークルから個人の出版まで、活動の発表の場として皆さんの作品をお待ちしています。



期間 10月24日(木)～11月4日(月)

会場 町民センターロビーほか

作品 書道、絵画、陶芸作品、生け花、写真、創作人形、その他

創作作品全般

出展数 一人3点まで

搬入 10月22日(火)・23日(水)

午前9時～午後8時

搬出 11月5日(火)

午前9時～午後9時

申し込み・詳細

生涯学習室 ☎25-3188

●「噴煙」原稿募集

足寄町文化協会(細野博文会長)では、平成26年3月発行予定の機関誌「噴煙」第36号の原稿を募集しています。

募集作品

創作・戯曲 30枚以内

評論・回想 20枚以内

随筆・随想・記録文など 7枚以内

詩 50行以内

短歌・俳句・川柳 5首・5句

写真 4枚以内

※用紙は、B4判噴煙専用原稿用紙

を使用(25字×23行・縦書き)

応募資格

①町内に在住の方

②町文化協会加盟団体会員およびゆかりのある人

その他注意事項

①種目ごとに一人1遍とする

②原稿の末尾に住所・氏名を記入すること。ペンネームも可能

③原稿の採否は編集委員会で行う

④応募原稿は返却しません

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

対象 小学生

詳細 総合体育館 ☎25-3191

●元気アップ！運動教室②
開催日 11月6日～27日
毎週水曜日全4回
時間 午後6時30分～8時
場所 総合体育館
内容 スーパーエクササイズ
※さまざまな音楽に合わせて体を動かします。

対象 18歳以上の町民
詳細 総合体育館 ☎25-3191
●ジュニアスポーツ教室
開催日 11月7日(木)
時間 午後4時30分～6時
場所 総合体育館
内容 タグラグビー
※気軽にできる新しいラグビー入門編です。

対象 小学生
詳細 総合体育館 ☎25-3191
●第34回町民マラソン大会兼第19回町民ウォーキング
開催日 10月14日(月・祝日)
集合 参加者は午前8時30分まで
場所 里見が丘陵上競技場ほか
内容 マラソン(ファミリー:1km・2km・3km・5km)ウォーキング(出会の森)ウオーキング(幼児から一般)

対象 町民(幼児から一般)
詳細 総合体育館 ☎25-3191

子育て・家庭教育

●子育て支援・学習と交流の会「ゆづりく」

開催日 10月24日(木) 11月21日(木)

12月12日(木)

時間 午前10時10分～11時50分

場所 町民センターほか

その他 事前申し込みが必要です。 ※託児所もあります。

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●子育て支援「リサイクルの日」

開催日 10月1日(火) 10月29日(火)

11月26日(火) 12月17日(火)

時間 午前10時～11時30分

場所 町民センター第1・2会議室

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●ブックスタート事業

開催日 10月31日(木)

時間 午前9時30分～正午

場所 町民センター多目的ホール

対象 乳児健診該当者

※乳児健診時に読み聞かせをしブックスタートパックを配布する事業です。

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

お知らせ

●エアロバイクを更新しました

総合体育館のトレーニング室に設置してあるエアロバイク2台を更新しました。体力増進、健康づくりにご利用いただき、心地良い汗を流してみませんか。なお利用方法については、総合体育館職員にお問い合わせください。



詳細 総合体育館 ☎25-3191

●温水プール休館のお知らせ

温水プールは、機器点検および清掃等のため、11月1日(金)から30日(土)まで休館します。なお、12月1日(日)からは通常通り開館します。

詳細 総合体育館 ☎25-3191

ご相談ください

教育相談電話

子育てや家庭教育をはじめ、教育に関するお悩みはありませんか。教育委員会では、教育相談専用電話を設置し、悩みや相談を受け付けています。

相談専用電話 ☎25-4976

(よくならうと覚えてください)

相談内容

学校生活、異性、交友、いじめ、非行、子育て、しつけ、生活など

受付時間 月曜日～金曜日

午前9時～午後4時

相談員



武田 悟

生涯学習推進アドバイザー



青木 敬二

生涯学習推進アドバイザー

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

足寄高校生をカナダに派遣

足寄高校生を姉妹都市であるカナダウエタスキウイン市に派遣する「足寄高校生海外研修派遣事業」(同事業実行委員会主催・齋藤健司実行委員長)を9月29日(日)から10月6日(日)の7泊8日の日程で実施します。

第1回目となる本年度の派遣団は、藤代和昭教育長を団長とする高校生44人、引率・随行者7人の合計51人です。

派遣される高校生は、数度にわたる事前研修会を通し、姉妹都市の歴史やカナダの風土などを学んできました。思い出深く、忘れることができない研修となることを期待しています。

詳細 教育総務室 ☎25-3188



足寄高校で行われている事前研修

動物化石博物館情報

カバの姿が現れた!

化石工房で組み立て中のカバ(おびひろ動物園で飼育されていたモグ)の輪郭がいよいよ見えてきました。今後は肋骨や前足・後足を整えて、全身の格好を決めていきます。10月におびひろ動物園で公開し、その後、11月には博物館の展示室に設置する予定です。本年度後半に計画している「展示更新」の一環として、アシロアなどのデスマスチルス類とクジラ類をつなぐ役割を期待しています。

開館 午前9時30分～午後4時30分
詳細 博物館 ☎25-9100



図書室からのお知らせ

図書室Q&A

Q: 本を借りるのに必要なものはありますか?

A: 本を借りる場合は、利用者カードの提示が必要です。

Q: 利用者カードがありません。どうしたらいいですか?

A: 利用者カードを発行するためには、利用者カード申込書に必要事項を記入していただく必要があります。その際、住所・氏名を確認できるもの(運転免許証・健康保険証・生徒手帳など)の提示が必要となります。

※小学生には、各小学校を通じ全児童にカードを配布しています。



読み聞かせ

●ブレイメンのお話し会

開催日 9月21日(土) 10月19日(土)

11月16日(土) 12月21日(土)

時間 午後1時～2時

場所 町民センター子ども図書室

対象 幼児～小学校中学年

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●絵本の会「はらっぱ」

開催日 9月28日(土) 11月23日(土)

12月28日(土)

時間 午前10時30分～11時

場所 町民センター子ども図書室

対象 幼児～小学校低学年

詳細 絵本の会「はらっぱ」事務局 ☎25-4974

●「おはなしたんぼ」

開催日 10月8日(火) 11月12日(火)

12月10日(火)

時間 午前11時～11時30分

場所 町民センター子ども図書室

対象 乳幼児～幼児

詳細 「おはなしたんぼ」事務局 ☎25-7487

新刊案内

●一般書

高校入試 湊 かなえ
これからお祈りにいきます

なごり歌 津村記久子
歪んだ忌日 朱川 湊人

暗転 西村 賢太
湖底の城 第4巻 堂場 瞬一

ここはボツコリアン 宮城谷昌光
つむじダブル 宮部みゆき

さよなら、猫 小路 幸也
閉経記 井上 荒野

生きる悪知恵 伊藤比呂美
おしりのまつげ 西原理恵子

レンアイ滝修行 桐江キミコ
猫なんかよんでもこない 杉浦さやか

騎手の一分 競馬界の真実 藤田伸二
奇跡の時代 藤田伸二

カレン・トンプソン・ウォーカー
チャイルド・オブ・ゴッド

コーマック・マッカーシー
あなたのお葬式 川上 知紀

世界地図の下書き 朝井リョウ
魔法の温度「50℃洗い」で健康になる

平山 一政
につぼんの種と太陽のこぼん

白崎 裕子

●児童書・絵本

あーん 下田 昌克

やまのおばけずかん 斉藤 洋

うみのおばけずかん 斉藤 洋

こぎつねボック いまむらあしこ

おとうさんもういつかい はたこうしろう

はれたまたまごぶた 矢玉 四郎

おしろがあぶない 筒井 敬介

でんしゃえほん 井上 洋介

のりものいっばい 柳原 良平

ぶたぶたくんのおかいもの 土方久功

おれはレオ 佐々木マキ

となりのためき せなけいこ

あんよあんよ おうくんといっしょ 中川ひろたか

にっこり 中川ひろたか

もしかしてほくは いしづちひろ

きょうのシロクマ 内田麟太郎

やさいもくもく あべ 弘士

1はゴリラ アンソニー・ブラウン

ねえ、どれがいい? ふくざわゆみこ

ジョン・バーニングム

ひとりひとりのやさしさ

ジャクリーン・ウッドソン

おばけのゆかいなふなだび

ジャック・デュケノワ

詳細 図書室(町民センター内) ☎25-3188

■パスポートにかかわるお知らせ

10月1日から パスポートの申請・受取窓口が役場に変わります

旅券業務の権限移譲により、平成25年10月1日から役場住民課窓口で旅券（パスポート）の申請・受け取りができるようになります。

➤ 申請・受け取り窓口

【9月30日(月)まで】

とちパスポート窓口（十勝総合振興局総務課総務係）

【10月1日(火)から】

役場住民課住民室戸籍年金担当

※10月1日からは、とちパスポート窓口での申請はできません。

※9月30日までに「とちパスポート窓口」で申請した方は、10月1日以降でも「とちパスポート窓口」での受け取りとなります。

➤ 申請・受け取りの対象者

対象者…日本国籍を有し、足寄町に住居登録のある方

取扱時間…平日（月曜日から金曜日まで）の午前9時から午後4時30分まで

※土曜日、日曜日、祝日および年末年始は、申請・受け取りができません。

➤ 申請に必要な物

- ・一般旅券発給申請書（1通）
役場住民課窓口にあります。
- ・戸籍謄本または抄本（1通）
6カ月以内に発行されたもの
- ・写真（1枚）
縦45mm、横35mmで、6カ月以内に撮影したもの
- ・本人確認書類
運転免許証などをご持参ください。
- ・印鑑
認印可（ただし、朱肉を使用するもの）。
- ・パスポート（以前に取得したことがある方）



➤ 手数料

パスポートを受け取る際に手数料が必要になります。

旅券の種類	収入印紙	北海道収入証紙	合計	取扱場所
10年旅券(20歳以上)	14,000円	2,000円	16,000円	印紙：郵便局など 道証紙：（町内）北海道銀行足寄支店、 足寄町農業協同組合本所
5年旅券(12歳以上)	9,000円	2,000円	11,000円	
5年旅券(12歳未満)	4,000円	2,000円	6,000円	

➤ 申請から交付までの期間

通常、申請から交付まで約2週間かかります。なお、パスポートの受け取りは、必ず申請者本人がお越しください。代理人による受け取りはできません。

※受け取りには、一般旅券引換証、手数料、印鑑が必要です。

詳細 役場住民課住民室戸籍年金担当 ☎25-2141内線211

消費生活Q&A おしえて、石井ちゃん！



第11回

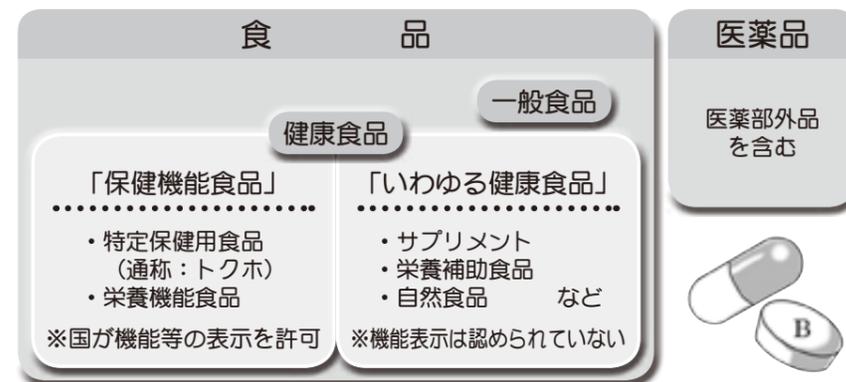
石井布美子 消費生活相談員

前回は「健康食品を送りつける悪質な販売手口」についてご紹介しました。この問題の背景には、昨今の健康志向の高まりの中、多種多様な健康食品が販売され、健康食品の選び方や利用方法が分からない方が少なくないことも、一因ではないかと考えられます。そこで今回は、その健康食品がどのようなものか、また利用する際にはどのような点に注意すれば良いのかなど、健康食品について正しく理解し、適切に利用するための情報をお伝えします。

★健康食品とは？

健康食品は、国が機能等の表示を許可している「保健機能食品」と、許可していない「いわゆる健康食品」に分

健康食品の大まかな分類



類することができます（左図参照）。「いわゆる健康食品」の製品名には法律で決められた定義はなく、保健機能や栄養機能を表示することができません。そのため「利用者の体験談」等を使って、その効果を宣伝している場合があります。

★健康食品の大まかな分類

健康食品の中には「医薬品にも使われている成分」などと、製品の有効性を宣伝している商品もあります。しかし、実際の製品への含有量は効果が期待できないほど微量であったり、医薬品とは利用目的や方法が異なっていたりする場合もあります。

国の許可を受けて正規に流通する医薬品には、それを適正に使用しているにもかかわらず重大な健康被害が生じた場合、救済を図る公的な仕組み（医薬品副作用被害救済制度）があります。健康食品に対してはこのような救済制度はありません。

健康食品はあくまでも食品です。補助的に利用し、医薬品的な効果を期待して利用しないことです。

★利用時の注意点

粗悪な健康食品の利用や過剰摂取、アレルギー体質の人の利用、医薬品との相互作用などにより、健康への悪影響が懸念されています。

健康食品と医薬品を併用すると、医薬品が効きにくくなったり、副作用が出やすくなったりする場合があります。薬を服用中の方が健康食品を利用する際には、医師・薬剤師などの専門家に

相談することをお勧めします。また、体調に不調を感じたらすぐに摂取を中断し、必要なら医療機関で診てもらいましょう。

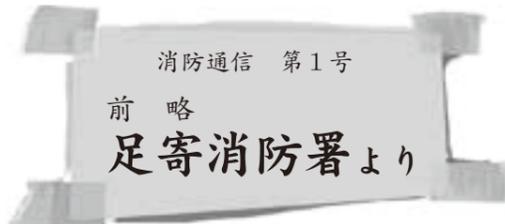
健康食品の中には「有名人が利用している」「特許取得」などと目を引く広告・表示や、高・低価格に設定されたものなど、多種多様な製品が存在しています。高額な製品ほど効果が期待できるとも限りません。価格や広告、利用者の体験談等だけで判断せず、自分自身で製品に含まれている成分の安全性・有効性を調べてみることも、不要なトラブルを防ぐことにつながります。

心身の健康を保つ基本は「栄養バランスの取れた食事、適度な運動、休養」です。「本当にその健康食品が自分に合っているものか、必要なものか、経済的な負担」等を冷静に考えることも大切です。

詳しい健康食品に関する知識や成分に関する安全性・有効性については、(独)国立健康・栄養研究所の「健康食品」の安全性・有効性情報 (<https://hfnet.nih.go.jp/>) をご覧ください。

詳細 役場住民課住民生活担当

☎25-2141内線222



今月から火災や救急など、皆さんの生活に関わる情報をお知らせします。

消防職員と消防団

足寄消防署は現在22名の職員が3交代で勤務しており、日夜地域住民の生命財産を守っています。

また、足寄町は行政面積が広いことから各地域それぞれに消防団（分団）が配置され、142名の団員が地域で活躍しています。

仕事の内容は

消防署の業務内容として、災害時等における火災・救急・救助が主な活動となるほか、平時には大きく分けて次の4つの業務を行い、皆さんの暮らしの安全を守っています。

一つ目は、足寄消防署という組織の維持管理を目的とする業務です。消防

職員、消防団員、施設および資機材の維持管理を行います。消火栓や防火水槽、消防、救急車など、非常時にすぐ使える状態に維持しておくことが必要です。

二つ目は「危険物施設」「防火対象物」などの規制事務です。法律で規制対象とされている「危険物」「防火対象物」と呼ばれるものの「検査」や「指導」を中心とした業務です。具体的には、ガソリンスタンドなどの危険物施設において危険物を安全に取り扱う指導や、旅館や福祉施設などで火災発生時に活躍するスプリンクラーや屋内消火栓などの「消防用設備」が適切に作動する状態であるか監視しています。

三つ目ですが、船越英一郎が主演のテレビドラマ「火災調査官・紅蓮次郎」で描かれている「火災原因調査」です。火災原因を調査することによって得た資料を活用し、情報を共有することで、火災の予防や被害を最小限度にすることを目的とします。

最後に救急全般に関することです。救急係では、救急業務に関する隊員の訓練や応急手当の指導を主に行っています。

詳細 足寄消防署 ☎25-2619

自然探訪

第85回『木陰が涼しい理由』

(九州大学北海道演習林林長 久米篤)



ら吸収した水が葉の表面から蒸発して

ます。また、樹冠の表面は凹凸が激しいため、風によって熱が出ていきやすくなっています。さらに、緑の木の葉は、日光に含まれる赤外線（半分の程度を反射します。一方、通常の屋根では、水で冷やす仕組みはついていません。特に金属でできた平らな屋根では、強い日射が当たるとその温度は気温よりもずっと高くなり、屋根の下には赤外線（熱）が放出されます。

詳細 九州大学北海道演習林 ☎25-2608

夏 の強い日差しの下で、大きな木陰に入ると涼しさを感じます。樹冠が切れ目無く続いた森の中は、気温の割には涼しく感じます。同じ陰でも車庫や物置などの鉄板でできた屋根の下ではむしろ暑く感じます。木陰が涼しい理由はいくつかあります。まず、大量の水が木の葉から蒸散しているため、樹冠の下では気温が数度下がります。これは、最近、都心に設置されているミストシャワー（霧冷却）と似ています。良く茂った森林では、晴れた日には、1平方メートル当たり3〜5キログラムの根か

人とながら、未来がひろがる〜老人クラブを訪ねて 第6回「中足寄老人クラブ」

今回訪れた中足寄老人クラブは、昭和46年に設立された老人クラブで、現在28人の会員と、同クラブを退会した準会員9人が加盟しています。

「大病をして、物忘れなんかもあるけれど、みんなが支えてくれるから」と、会長職4年目の菅原武志会長。「みんな仲がいいのは自慢できること」と菅原会長が話す通り、それぞれ持ち寄った手料理を食べながら、話に花が咲いていました。

今回参加されていた方で最年長の浅川介（85歳）は「毎月老人クラブに参加するのが楽しみ。一人暮らしだから、家にいるよりこうやってみんなの顔を見ながらおしゃべりするのが楽しいの」と目を細めました。

また、周りから「ママ」の愛称で親しまれている柳沢幸子さんは「他にもみんなで行く一泊旅行はすごく楽しみ。今年は10月頃に北見でブドウ狩りしたり、川湯温泉に泊まつたりする予定なの。今から楽しみ」と話してくれました。



入会の申し込み・問い合わせ
会長 菅原武志 ☎25-5636

菅原会長は「楽しく老後を過ごすためにも、老人クラブに興味のある人は連絡を」と呼び掛けました。

会場 中足寄集落センター
例会 毎月22日
行事 新年会、忘年会、花見、一泊旅行など

みんなの国民年金

専業主婦（夫）の年金が改定されました

手続きをすれば年金を受け取れる場合があります！

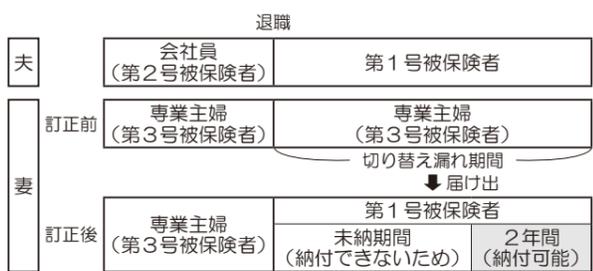
平成25年7月1日から専業主婦（夫）の年金が改正され、サラリーマンの夫が退職した際などに年金の切り替え手続きが遅れたため、保険料が未納となっている主婦（夫）が手続きをすることにより、年金を受け取れるようになる場合があります。

夫（妻）が会社を退職した場合や妻自身の年収が増えたときなどは、手続き（第3号被保険者から第1号被保険者への変更届）をして保険料を納めなくてはなりません。しかし、この手続きが2年以上遅れたことがある方は、2年以上前の保険料を納付することができないため、保険料の「未納期間」が発生します。

このたび、専業主婦（夫）の年金が改正され、このような方が手続きをすることにより「未納期間」を「受給資格期間」に算入することができるようになりました。

主婦年金からの切り替えの手続きが2年以上遅れたことがある方は、今すぐお問い合わせを！

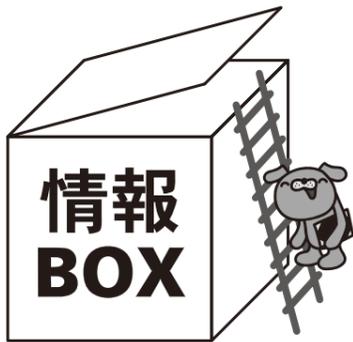
会社員だった夫が退職し、厚生年金加入者（第2号被保険者）でなくなった以降も妻が第3号被保険者のまま切り替えが2年以上漏れていた場合



手続きでこの「未納期間」が「受給資格期間」に算入されます。

詳細 国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570-0111-050

帯広年金事務所 ☎0155-2518113



お知らせ

町長とのふれあい懇談会を開催します

地域の皆さんと一緒に、これからの魅力あるまちづくりを考える「町長とのふれあい懇談会」を町内4会場で開催します。

地域の皆さんと町長が気軽に対話をする場です。協働のまちづくりの実現に向け、ご意見をお聞かせください。皆さんの参加をお待ちしています。

- 日時・場所**
- ①10月1日(火) 午後7時～ 螺湾寿の家
 - ②10月2日(水) 午後7時～ 芽登寿の家
 - ③10月3日(木) 午後6時30分～ 町民センター
 - ④10月4日(金) 午後7時～ 上利別寿の家

内容 本年度は「自主防災組織」についてお話した後、平成27年度から始まる第6次総合計画の策定に向けての意見交換などを行います。

詳細 役場総務室広報広聴担当 ☎25-2141内線335

ふるさとの歴史を振り返ってみませんか？

足寄百年史
(上・下巻・資料編)
好評発売中

ご購入は…役場総務課総務室
広報広聴担当まで

認知症講演会を開催します

認知症についての正しい知識や対応方法を学び、認知症の方やその介護者を支える地域づくりについて一緒に考えてみませんか。

日時 10月1日(火)
午前10時30分～正午

場所 町民センター

講師 宮崎直人さん(南グッドライフ代表取締役、(社)北海道認知症グループホーム協会会長)

テーマ 笑う門にはケア来る～一日一笑のすすめ～

対象 一般町民

詳細 役場福祉課
地域包括支援センター担当 ☎25-9200

国民健康保険被保険者証の更新について

国民健康保険に加入している皆さんの被保険者証は、9月30日が有効期限となっています。

新しい被保険者証は9月末までにご自宅へ郵送しますので、届きましたら必ず、住所、氏名、生年月日等の記載事項を確認してください。

※有効期限が切れた旧被保険者証は、返還の必要はありませんので新しい被保険者証が届き次第各自で破棄してください。
※国民健康保険税の滞納が続いている世帯は、被保険者資格証または短期証の交付対象となり、郵送ではなく住民課住民室保険担当の窓口で交付する場合があります。該当する方については、別途お知らせします。

詳細 役場住民課保険担当 ☎25-2141内線217

九州大学公開講座「十勝の樹木と森の成り立ち」

九州大学北海道演習林を構成するさまざまな樹木の生態について学んでみませんか。

日時
(室内講義) 10月5日(土) 午後5時～7時
(野外実習) 10月6日(日) 午前9時30分～午後3時30分

内容 演習林内での野外観察、講義、実習

場所 九州大学北海道演習林

対象 高校生以上、定員15人

受講料 2,000円

申込締切 9月25日(水)

その他 本講座は、道民カレッジ連携講座の単位に認定されます。

詳細 九州大学北海道演習林 ☎25-2608

片側通行規制のお知らせ

道路工事のため次のとおり片側通行規制を行います。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

工事箇所 中足寄
工事期間 12月6日(金)まで



詳細 役場建設課建設室 土木担当 ☎25-2141内線376

不妊治療費助成金交付事業が変わります

町では平成16年10月から不妊治療を受けているご夫婦に対し、経済的支援としてその治療費の一部を助成してきましたが、平成25年4月から北海道の要綱の改正を受けて町の助成事業「こうのとりの事業」も改正しました。

助成対象者は足寄町に1年以上住所を有し、北海道特定不妊治療費助成事業に定める体外受精および顕微授精(特定不妊治療)を受けた方です。

その他の詳細については福祉課保健推進担当までお問い合わせください。

詳細 役場福祉課保健推進担当 ☎25-2571

東京と足寄を結ぶふるさと会について

第34回東京と足寄を結ぶ・ふるさと会を東京都で開催します。

東京都や近県に住む足寄町出身やゆかりのある、ふるさと会に登録されていない方のお名前と住所をお知らせください。

また、町内の方で参加を希望する場合は、10月4日(金)までにご連絡ください。

日時 10月19日(土) 午後4時30分～

場所 新宿プリンスホテル

参加費 (男性) 8,000円
(女性) 7,000円
(子ども) 1,000円

詳細 役場総務課広報広聴担当 ☎25-2141内線335

善意のご寄附・ご寄贈ありがとうございます

町立特別養護老人ホームへ・足寄ロータリークラブ、株式会社外田組、足寄町農業協同組合、足寄もちつき隊から

コールマット 3組
木製ロッカー 2台



本別から

第42回本別町音楽祭

町内の各団体、サークルの皆さんが一堂に会し、日ごろの活動の成果を披露します。プラスバンド、ギター、ピアノ演奏等秋の夜長に、美しい音色、歌声をお楽しみください。みなさんのご来場をお待ちしています。

日時 9月21日(土) 午後6時開演
場所 本別町中央公民館大ホール
出演団体

本別・池田合同バンド、本別中学校吹奏楽部、本別高等学校吹奏楽部、本別プラスアンサンブル、藤井ピアノ教室、吉田安孝、Campus

詳細 本別町中央公民館内文化振興担当 ☎22-5111

陸別から

ラリー北海道「陸別ステージ」開催

今年もラリーの国際格式レース「ラリー北海道」が十勝を舞台に9月27日から開催されます。陸別ステージは、次の日程で行われますのでぜひ、ご観戦ください。

日時
9月28日(土) 1回目 午前9時14分
2回目 午後1時9分

※時間は、先頭車両のスタート時刻です。先頭車両の通過から約1時間競技車両が走行します。

場所 イベント広場
陸別サーキット(陸別町字遠別)

料金
前売り2,000円(当日2,800円)

詳細 陸別ラリーを成功させる会(陸別町役場産業振興課内) ☎27-2141内線135

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室広報広聴担当まで

野々村 柚希^{ゆづき ちゅん}

(平成23年8月22日生まれ)
誰に似たのか茶髪で天然パーマのやんちゃガール柚希。いつもお兄ちゃんの後ろについていきじゃれあって泣かされます。これからもすくすく育てね。
真和・麻生^{まわ・あさ}さんの子
(北3条2丁目)



黒沢 梨緒^{くろさわ りお ちゅん}

(平成23年7月19日生まれ)
ご飯と、優しいお兄ちゃんが大好きな梨緒。歌を歌ったりおもちゃで遊んでもらったり、最近は嵐の歌を上手に歌えるようになりました。毎日楽しく過ごしています。義一・雅子^{よしひと・みやこ}さんの子
(北3条2丁目)



福田 剛士^{つよし ちゅん}

(平成23年9月12日生まれ)
いたずら大好きでいつもみんなを困らせているやんちゃなお兄ちゃん。妹に優しく、お姉ちゃんが大好きな甘えん坊。これからは優しく元気でたくましくなってね。知征・淳子^{ちせい・あつこ}さんの子
(南6条7丁目)

ひとのうごき

8月末の住民基本台帳

人口	7,487人 (+1)
男	3,623人 (+1)
女	3,864人 (±0)
世帯	3,574世帯 (+4)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

今月の表紙

8月15日に行われた「足寄ふるさと盆踊り・両国花火大会」でのスナップです。
(⇒2-3ページ)

広報あしよろ9月号 No.725

発行：足寄町
編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335
〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1
<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>

編集後記

☆『月日は百代の過客にて、行かふ年も又旅人也』。いつになく高尚な感じで始まった編集後記ですが、つまるところ今月また一つ歳を重ねた私。

☆誕生日の朝、妻から「あ?!誕生日おめでとう」とお祝いの言葉をかけてもらいました。でも「あ?!」はなんなんでしょう。『そういえば』的な。その後「で、いくつになったの?」と聞く妻に、「(あなたの)3歳上でしょ」というと、「私、今いくつだっけ?」。

☆わが家の日常の一コマでした。ちなみに息子は、なぜか前日にお祝いしてくれました。